



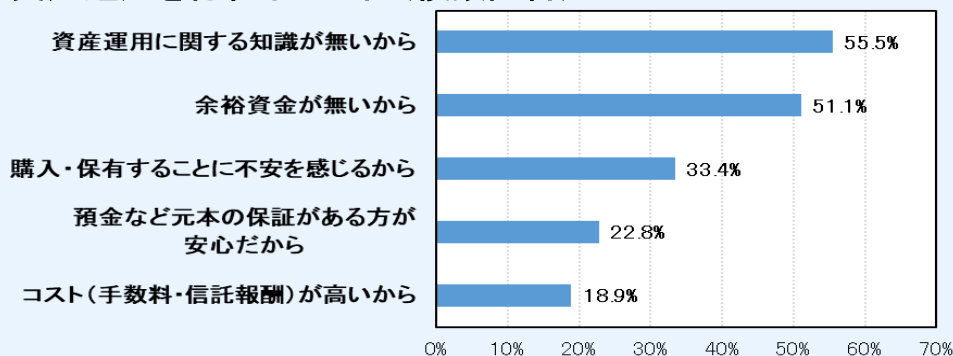
# 資産形成に有効なつみたて投資



## 資産運用を行わない理由は？

- ・最近では身近な商品やサービスの値上げが話題になることが多くなりました。その一方で、日本の低金利環境は長期化しており、預貯金だけでは資産の成長が期待できません。長期的な視点での資産形成にとって「投資」は有効な手段の1つですが、日本ではまだ利用していない人の割合が高いのが現状です。
- ・では、投資未経験者が投資をしない理由はどのようなものがあるのでしょうか。

### ●資産運用を行わない理由(複数回答)



出所：金融庁「リスク性金融商品販売に係る顧客意識調査結果」(令和6年7月5日) 調査実施期間：令和6年1～2月  
「これまで金融商品を購入していない理由」より上位5つを抜粋。(投資未経験者・検討者の回答)

- ◎ 投資をしない理由は様々ですが、「運用するためのまとまった資金が無い」や資産運用に対して馴染みがなく「投資するタイミング」に悩んだり、保有することに対する不安が大きいようです。



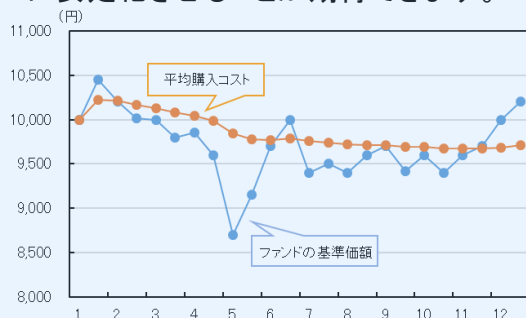
## つみたて投資の魅力

- ・投資するタイミングに悩んだり、一度にまとまったお金を投資することが難しい場合には、つみたて投資がおすすめです。
- ・つみたて投資は、「月5,000円から利用する」ことができ、「毎月自動的に購入」できるため、投資するタイミングに悩んでいる方には有効な投資手段といえます。また、投資するタイミングを分散することで、購入単価を平準化し、値動きを抑制することが期待できます。

### 投資タイミング分散の効果とは？

#### ●ドル・コスト平均法

値動きのあるものに毎月一定金額ずつ着実に投資していく方法で、高いときには少なめに、安いときには多めに購入することになるため、平均購入単価を長期的に安定化させることが期待できます。



■ドル・コスト法のイメージ

|               | 毎月1万円ずつ購入 |         | 一度に3万円購入 |         |
|---------------|-----------|---------|----------|---------|
|               | 購入価額      | 購入口数    | 購入価額     | 購入口数    |
| 1回目           | 10,000円   | 10,000口 | 30,000円  | 30,000口 |
| 2回目           | 10,000円   | 7,692口  |          |         |
| 3回目           | 10,000円   | 14,286口 |          |         |
| 合計            | 30,000円   | 31,978口 | 30,000円  | 30,000口 |
| 1万円当たりの平均購入単価 | 約 9,381円  |         | 10,000円  |         |

※ 基準価額(1万円あたり)

1回目 / 10,000円、2回 / 13,000円、3回 / 7,000円 と仮定して計算しています。



## 毎月いくらつみたてれば良いの？



八十二証券

- ・つみたて投資を始めるにあたり、毎月いくらつみたてれば良いのでしょうか。  
毎月のつみたて金額を決めるためには、どれくらいの期間で目標金額を達成したいかを考えることが大切です。
- ・では、目標金額1,000万円を達成するために必要なつみたて金額は毎月いくらでしょうか？

| 目標金額: 1,000万円 |     | 金利 年 1% | 金利 年 3% | 金利 年 5% | 金利 年 7% |
|---------------|-----|---------|---------|---------|---------|
| つみたて<br>期間    | 5年  | 16.2万円  | 15.2万円  | 14.4万円  | 13.5万円  |
|               | 10年 | 7.9万円   | 7.1万円   | 6.3万円   | 5.6万円   |
|               | 15年 | 5.1万円   | 4.4万円   | 3.7万円   | 3.1万円   |
|               | 20年 | 3.7万円   | 3.0万円   | 2.4万円   | 1.9万円   |
|               | 25年 | 2.9万円   | 2.2万円   | 1.7万円   | 1.2万円   |

※ つみたて金額は小数点第2位を四捨五入しています。  
金利は1年複利にて算出しています。  
計算過程において、税金・手数料等は考慮していません。  
つみたて金額算出にあたっては、当該利回りが当該期間において一定に続くものと仮定して算出しています。

◎『つみたて投資』は、資産形成にぴったりの運用手法のひとつです。  
時間を味方につけるために、早いうちから中長期的に継続して  
行うことが大切となります。



### ■リスクについて

#### 【株 式】

株式には市況(株式、金利、為替、不動産、商品等)による価格の変動等及び有価証券の発行者の信用リスク等、それらに関する外部評価の変化等により損失が生じるおそれ(元本毀損リスク)があります。

#### 【投資信託】

投資信託は値動きのある金融商品等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本および分配金が保証されている商品ではありません。主に国内外の株式や債券、その他の有価証券等を投資対象としますので、組入る有価証券等の価格の下落(価格変動リスク)や、組入る有価証券等の発行会社の倒産や財務状況の悪化(信用リスク)、また外貨建資産に投資する場合には為替の変動(為替リスク)等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。

投資されるファンドのリスク・留意点等の詳細につきましては、各ファンドの投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

### ■手数料について

#### 【株 式】

対面扱いにて国内の金融商品取引所に上場する株式(売買単位未満を除く)をお取引いただく場合、約定代金に対して最大1.265%(税込)、又は約定代金の1.265%(税込)に相当する金額が2,750円(税込)に満たない場合は、2,750円(税込)の委託手数料をご負担いただきます。オンライントレードにてお取引いただく場合、上記対面扱いの株式委託手数料に対して50%とさせていただきます。(詳しくは当社ホームページをご覧ください。)

#### 【投資信託】

投資信託をご購入の際は、所定の手数料や諸経費等をご負担いただく場合があります。投資信託の申込手数料率は段階制となっているため、詳しくは当社ホームページ等でご確認ください。また、オンライントレードで投資信託をご購入していただく場合、申込手数料率が対面扱いより△0.5%(課税前)となります。このほか、運営管理費用(信託報酬等)の諸経費をご負担いただきます。また追加設定時や解約時には信託財産留保額をご負担いただく場合がございます。手数料等の詳細につきましては、当該ファンドの投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

### 【免責事項】

- ・本資料は、各種の信頼できると考えられる情報源から当社独自の調査・判断に基づき作成されたものであり、その正確性、完全性を保証するものではありません。
- ・本資料は、お客様への情報提供及び勧誘を目的としたものであり、投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなされるようお願い申し上げます。また、本資料をお客様ご自身のためにのみ、お客様限りでご利用ください。なお、当社の事前の承諾を得ることなく、本資料の全部もしくは一部を引用または複製、転送等により使用することを禁じます。
- ・本資料に基づき投資を行った結果、お客様に何らかの損害が発生した場合でも、当社は、理由の如何を問わず責任を負いません。



八十二証券

商 号 等: 八十二証券株式会社  
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第21号  
加 入 協 会: 日本証券業協会、  
一般社団法人 資産運用業協会

広告審査済